

CSV to メール送信 操作手順書

Ver-01.00.000

和幸システム株式会社

はじめに

CSV to メール送信（以下、本システムと略す）は、メールアドレスや各種情報が出力された CSV ファイルを利用し、電子メールを送信するシステムです。予め準備している文書に、氏名などの CSV ファイル内の情報を自動的に埋め込んでメール本文を作成することが可能です。

起動と終了

起動は、プログラムメニューから、CSV to メール送信をクリックして下さい。

終了は、メイン画面の終了ボタンをクリックして下さい。

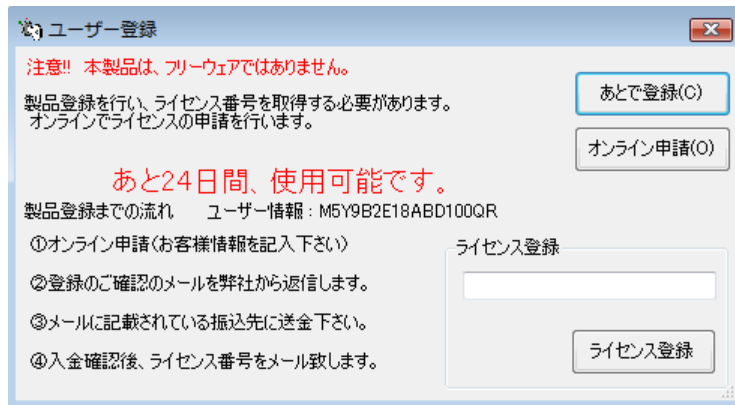
ライセンスの登録

本システムは、ライセンス登録を行わないと、一定期間経過後は、使用できなくなります。

次の画面が表示されたら、オンライン申請をクリックして下さい。

試用する場合は、あとで登録をクリックして業務を開始して下さい。

ライセンスを登録する場合は、ライセンス登録欄に指定の内容を入力後、ライセンス登録をクリックして下さい。



オンライン申請の画面です。インターネット経由で登録画面が表示されますので、必要事項を記入して、送信ボタンをクリックして下さい。

ライセンス登録のご案内メールをお送りしますので、その内容に従って下さい。

csv to メール送信 ライセンス申請

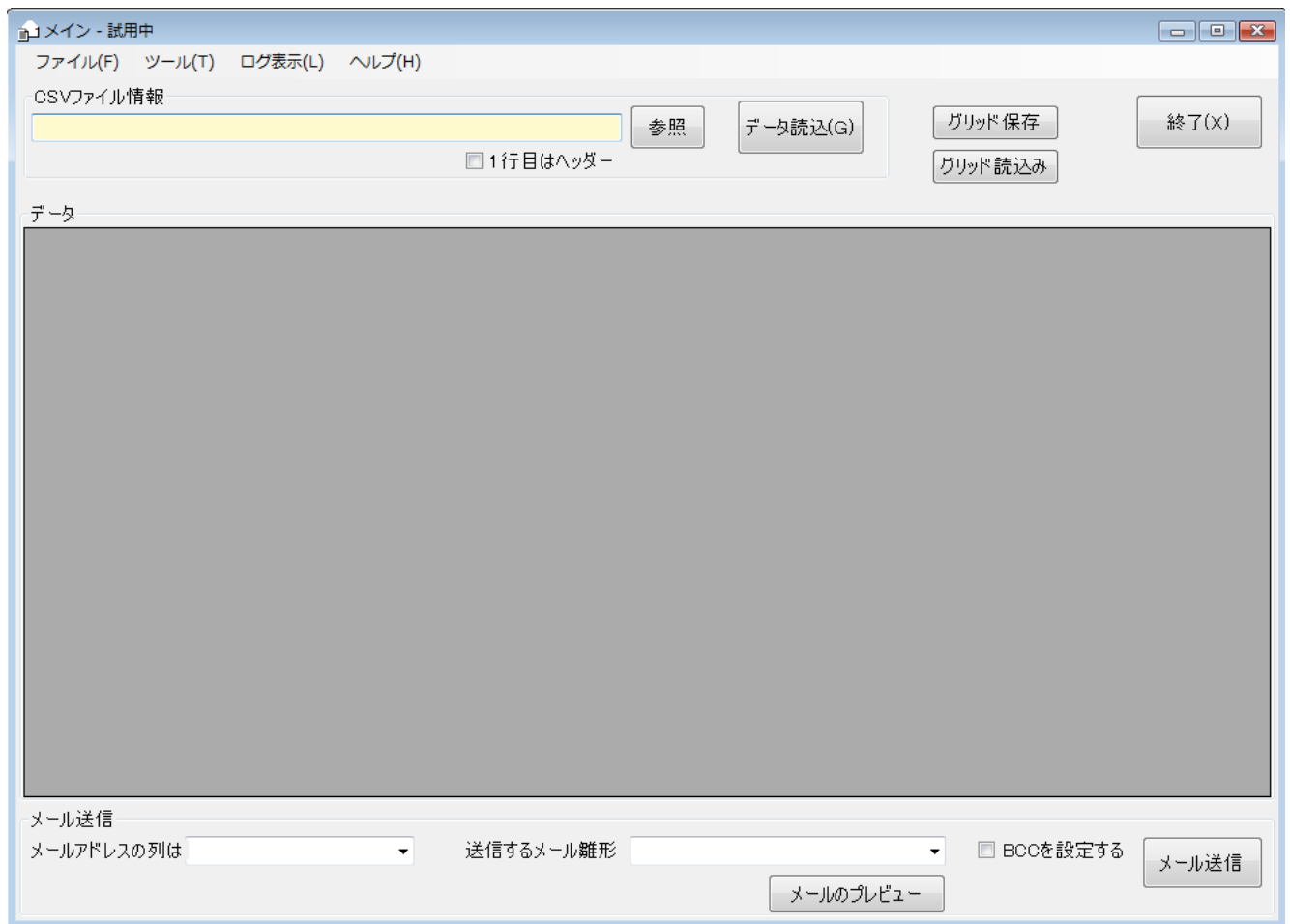
下記のフォームに入力後、送信ボタンをクリックして申請下さい。購入方法のメールお送り致します。
ご入金確認後、購入パスワードを送付致します。
個人情報に関しては、当社内で厳重管理し、第三者に公表することはありません。

尚、フリーメールのアドレスでの申請は、お断りしております。

必要項目を入力し、送信ボタンを押して下さい。(※の部分は必須項目)	
ユーザー情報 ※	M5Y9B2E18ABD100QR (このまま変更しないで下さい)
ふりがな ※ 全角ひらがなで指定	<input type="text"/>
ご担当者氏名(漢字)※	<input type="text"/>
E-Mailアドレス ※ 全て半角で指定	<input type="text"/>
医療機関名※	<input type="text"/>
所属	<input type="text"/>
役職	<input type="text"/>

メイン画面

本システムのメイン画面です。終了ボタンをクリックすると業務を終了します。



初回起動時の各種設定

初回起動時または環境が変わった場合に、設定を行う必要があります。

オプションの設定

メイン画面のツールメニューからオプションの設定をクリックします。

メールの差出人情報の設定です。

BCC アドレスに関しては、送信確認保存用に自身のアドレスを使用することで可能になります。

オプションの設定

差出人情報

送信元アドレス yoshihiro@wakosystem.com

送信元表示名 和幸

CCアドレス

BCCアドレス

署名

保存(S)

キャンセル

メール送信設定

メイン画面のツールメニューからメール送信設定をクリックします。

メール送信の設定を行います。通常使用しているメールの情報を指定します。

パスワードは、**で表示されます。

送信のインターバルに関しては、短時間に連続して送信する場合の制限があるメールサーバーの場合に指定し、連続して複数送信の場合の間隔を秒で指定します。

メール送受信の設定

SMTP設定

サーバー名: smtp.wakosystem.com

ポート番号: 587

ユーザー名: XXXX@wakosystem.com

パスワード: *****

送信のインターバル 60

POPポート番号: 110

保存件名:

保存(S)

キャンセル

メールの雛形作成

メイン画面のツールメニューからメール雛形作成をクリックします。

メールの送信で使用する文書の雛形を準備して登録して下さい。

雛形は 10 種類登録可能です。パターンの種類を選択して、呼出しをクリックして下さい。

データを登録語は、保存ボタンをクリックして下さい。

CSV ファイル内のデータの差込は、本文中に全角の%で始まる数字がある場合に行われます。

例では、%2 %3 %6が該当します。数字は、CSV ファイルの列番号になります。

CSV データが 12345,山田,太郎,ヤダ,加々,オロナミン C ドリンク,24 本,720 円 の場合、%2が山田、%3が太郎、%6がオロナミン C ドリンク に置き換わります。

メール雛形

検索情報

パターン01 呼出し 閉じる(C)

メール内容

パターン名: 注文御礼文1 保存(S)

件名: ご注文ありがとうございます

本文:

%2 %3 様

今回は、商品 %6 をご注文いただきありがとうございます。

発送の準備を行いますので、しばらくお待ち下さい。

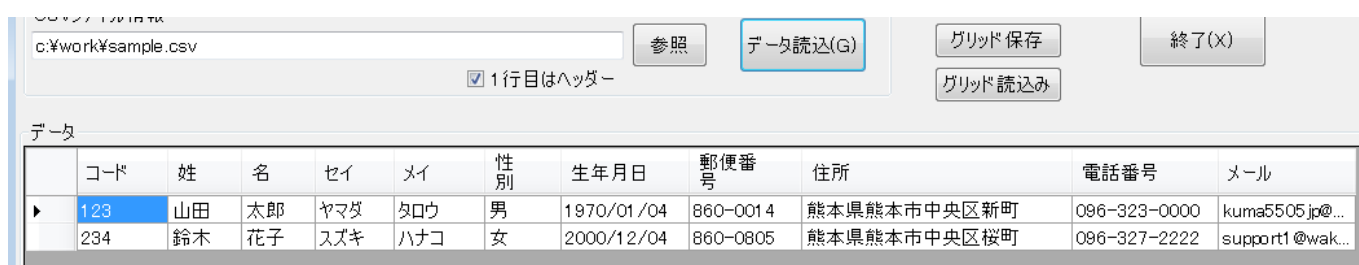
発送の詳細は、改めてご連絡申し上げます。

CSVファイルの読み込み

処理に使用するCSVファイルを読み込みます。参照ボタンをクリックして、ファイルを選択して下さい。CSVファイルの1行目がタイトルの場合には、1行目はヘッダーにチェックを付加して下さい。データ読みボタンをクリックすれば、CSVファイルの内容を表示します。



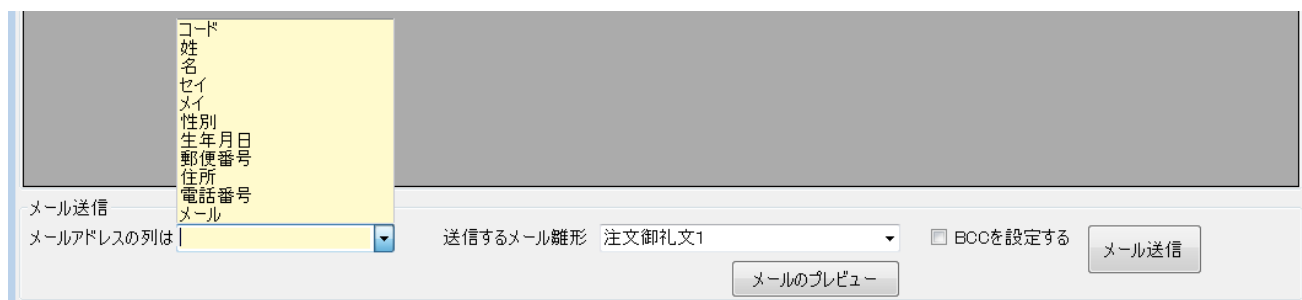
データが表示された状態です。初期状態では、表示されているデータの各項目の幅は均等に割振られています。各項目の幅を調整して、グリッド保存をクリックすると、その状態を保存することができます。次回、データ読込のあとに、グリッド読みボタンをクリックすると、保存した幅で表示されます。



メール送信の準備

メールアドレスの列の指定や使用するメール本文の雛形を選択します。まず、メールアドレスが保存されている列を選択して指定します。

送信するメール雛形を選択します。メールのプレビューをクリックすると、メール本文にデータを差込んだ状態を確認することが可能です。



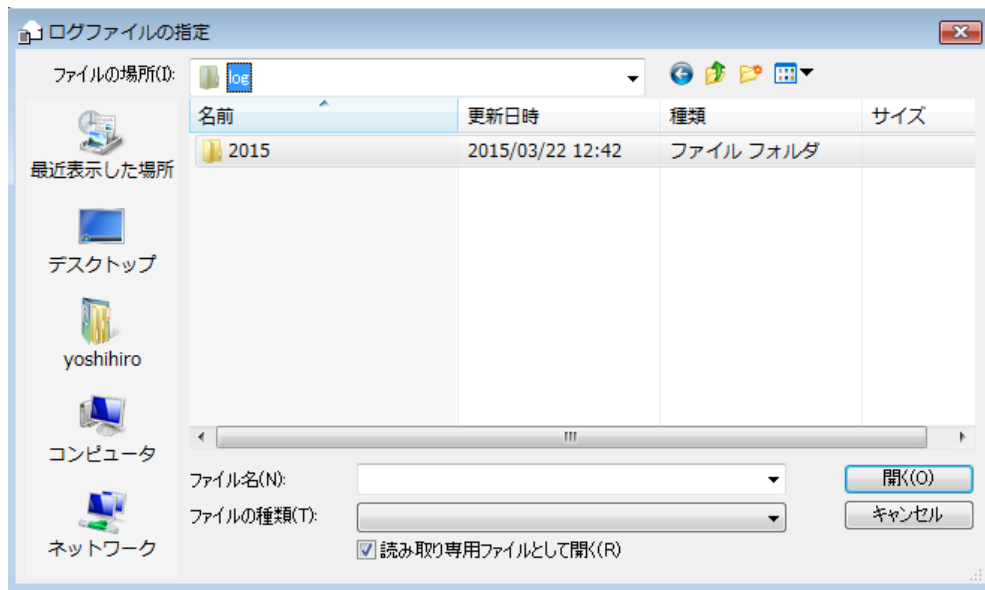
メール送信

メール送信ボタンをクリックすると、表示されているデータに順次メールを送信します。送信した内容は、ログファイルとして保存されていますので、後から確認することが可能です。連続で複数に出力する場合は、終了のメッセージが表示されるまで、そのままお待ち下さい。

送信状況を確認するには、BCCを設定して、メールを自身や関係者で受信することで対応できます。

ログの表示

メイン画面のログ表示からログ表示をクリックします。
ファイルの選択画面が表示されます。



ログファイルは、次のように作成され保存されていますので、確認したいファイルを選択します。

インストールしたフォルダー¥Log¥西暦年4桁¥月2桁のフォルダーに、日付2桁のCSVファイルで保存されています。

例) 2015年3月20日のログファイルは
¥Log¥2014¥03¥20. csv です。

エラーに関して

本システムは、十分なテストのもとに出荷しておりますが、想定しないケースでエラーが発生することもあります。万一エラーが発生した場合は、そのエラーメッセージや行っていた操作等を記録して、お問い合わせ下さい。内容をお聞きし、対応を行います。

その他

機能の追加等に関しては、随時受け付けております。内容によって、別途有料で対応の場合もありますが、検討して対応をご連絡します。

以下余白